〈第55号〉

水俣市 社協だより

平成26年7月15日発行
社会福祉法人
水俣市社会福祉協議会
熊本県共同募金会水俣市支会
水俣市牧ノ内3番1号
TEL 0966-63-2047
FAX 0966-63-3570
メールアドレス info@minamata-shakyo.jp
ホームページ http://www.minamata-shakyo.jp/

誰もがもやいの心で「水俣に住んでいて良かった」と実感できるまちを目指して

傾聴活動が広がっています！！

傾聴（けいちょう）とは、

「相手の話に耳を傾け、気持ちに寄り添って話を聴くこと」です。

心を込めて聴くことで、聴く側と話す側の両方を元気にする活動です。

本音を話してもらえるほど信頼関係を築けてきました

やりがいを感じています

「待っとりました」「また来てください」の一言で頑張れます

悩んでも迷っても仲間がいる！！

今年もやります、傾聴ボランティア養成講座

9月以降開催予定です。

詳しい日程は、市報などでお知らせしますので、興味のある方、ボランティアとして傾聴活動を行ってみたい方、ぜひご参加ください。

目次

○平成25年度　事業報告・収入支出決算 …… 2～3
○平成26年度　事業計画・収入支出予算 …… 4～5
○水俣市地域包括支援センターもやい／指定特定相談支援事業
訪問入浴介護事業所 …… 6
○みなまた安心センター／水俣市権利擁護センター …… 7
○ふれあい研修会 …… 8

平成25年度　事業報告・収入支出決算

平成25年度に創立60周年を迎えた本会にとって大きな節目でありました。

平成12年度の介護保険制度発足時、「制度があってもサービス提供者がいない」という状況の中で、本会が引き続き介護サービス提供事業者として介護保険事業に参入してまいりましたが、水俣・芦北地域等を含めて、多数の民間事業者等の参入を得て充足するに到りました。このことは、介護保険制度が目指す「民間の参入」がある程度達せられ、社協の役割は果たされたものと考えるところであります。

また、本会で設置した「改革検討委員会」においても介護保険事業からの撤退を視野に入れ、検討が重ねられました。その結果、市民へのサービス低下につながらない様、訪問入浴サービスを残し、介護保険事業から撤退したところであります。

その後、“社協だからできること”を念頭に置きながら、総合相談、貧困対策、ふれあいネットワークなど、包括的なケアといった取り組みに重点を置くとともに、権利擁護センター、水俣市障害程度区分認定調査、指定特定相談支援事業など新たな事業への取り組みをはじめました。

さらに、設立60周年記念事業として、「力を創る」をテーマに３日間、『みなまたセミナー』を開催したところ、全国から延べ1,000人以上の方々にお集まりいただき大きな反響を呼び、本会が目的とする地域福祉課題に対応する社協のあり方と今後取り組むべき課題の共有化を関係者とともに図ることができました。

このように、大きな節目となった平成25年度は、これからの水俣市社会福祉協議会の在り方を示唆する１年でもありました。

一般会計合計

（単位：円）

		勘定科目	決算額
経常活動による収支	収入	会費収入（一般会費、賛助会費、法人会費）	6,609,300
		寄附金収入（香典返し、一般寄附）	3,726,881
		経常経費補助金収入（県・市補助）	31,310,871
		助成金収入	242,000
		受託金収入（市・県社協受託）	46,828,982
		貸付事業等収入	398,000
		共同募金配分金収入	8,346,296
		介護保険収入	24,162,680
		自立支援費等収入	694,140
		利用料収入	434,700
		雑　収　入	5,545,802
		受取利息配当金収入	22,553
		経理区分間繰入金収入	7,483,559
		経常収入計(1)	135,805,764
	支出	人件費支出	129,072,414
		事務費支出	6,457,431
		事業費支出	25,571,713
		貸付事業等支出	398,000
		共同募金配分金事業費	8,426,732
		助成金支出	306,120
		負担金支出	365,000
		経理区分間繰入金支出	7,483,559
		経常支出計(2)	178,080,969
	経常活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		△　42,275,205

		勘定科目	決算額
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0
	支出	施設整備等支出計(5)	0
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		0

		勘定科目	決算額
財務活動による収支	収入	その他の収入	24,690,125
		財務収入計(7)	24,690,125
	支出	積立預金積立支出	1,000,000
		その他の支出	3,990,665
		財務支出計(8)	4,990,665
	財務活動資金収支差額(9)＝(7)－(8)		19,699,460

予　備　費 (10)	0
当期資金収支差額合計(11)＝(3)＋(6)＋(9)－10	△22,575,745

前期末支払資金残高(12)	113,769,140
当期末支払資金残高(13)＝(11)＋(12)	91,193,395

※収入額が支出額に対し不足する額である当期資金収支差額合計(11)△22,575,745円は、前年度末までの繰越活動収支差額累計額の一部で補てんしています。

合　計	決算額
収入合計　(1)＋(4)＋(7)＋(12)	274,265,029
支出合計　(2)＋(5)＋(8)＋(10)	183,071,634
収支差額　＝　当期末支払資金残高(13)	91,193,395

財産目録

一般会計合計　平成26年3月31日現在　（単位：円）

資産・負債の内訳	金　額
Ⅰ　資産の部	
1　流動資産	103,490,553
現金　現金手許有高	58,590
普通預金　肥後銀行　水俣支店	48,819,081
未収金	54,573,342
前払金	39,540
2　固定資産	137,251,232
(1)基本財産	1,000,000
定期預金　肥後銀行　水俣支店	1,000,000
(2)その他の固定資産	136,251,232
建物	1
車輌運搬具	375,938
器具及び備品	655,118
出資金	1,000
退職共済預け金	54,510,490
福祉活動積立預金	80,708,685
【資産合計】	240,741,785
Ⅱ　負債の部	
1　流動負債	12,297,158
未払金	4,815,896
未返還金	7,055,249
預り金	421,893
仮受金	4,120
2　固定負債	54,510,490
退職給与引当金	54,510,490
【負債合計】	66,807,648
【差引純財産】	173,934,137

貸借対照表

一般会計合計　平成26年3月31日現在　（単位：円）

資産の部		負債の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
流動資産	103,490,553	流動負債	12,297,158
現金	58,590	未払金	4,815,896
預貯金	48,819,081	未返還金	7,055,249
未収金	54,573,342	預り金	421,893
未収金	51,579,342	仮受金	4,120
未経過貸付金	28,000	固定負債	54,510,490
未償還金	2,966,000	退職給与引当金	54,510,490
前払金	39,540	負債の部合計	66,807,648
固定資産	137,251,232	純資産の部	
基本財産	1,000,000	基本金	1,000,000
基本財産特定預金	1,000,000	第1号基本金	1,000,000
その他の固定資産	136,251,232	その他の積立金	80,708,685
建物	1	福祉活動積立金	80,708,685
車輌運搬具	375,938	次期繰越活動収支差額	92,225,452
器具及び備品	655,118	次期繰越活動収支差額	92,225,452
出資金	1,000	（うち当期活動収支差額）	△22,193,555
退職共済預け金	54,510,490		
福祉活動積立預金	80,708,685	純資産の部合計	173,934,137
資産の部合計	240,741,785	負債及び純資産の部合計	240,741,785

みなさまのご協力とあたたかいご支援をありがとうございました

平成25年度社会福祉協議会の会費納入にあたり、みなさまのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。いただいた会費は、社会福祉協議会が行なう福祉活動などに活用させていただきました。

このうち法人会費につきましては、市内の事業所などを対象に法人会員の加入をお願いしましたところ、55法人・事業所がご加入いただきました。

今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

河野商店
特養老人ホーム白梅荘
光明童園
熊本中央信用金庫水俣支店
(有)峰村
クロックス(株)
(医)芳和会水俣協立病院
(資)下田薬局
介護老人保健施設やすらぎ苑
旭印刷(株)
いしむれ電器
(医)寺崎会てらさきクリニック
(株)肥後銀行水俣支店
興南電気(株)
(医)岡部病院
(有)和風三笠
NPO法人グループエコ
水俣ガス(有)
(株)いけだ心善社
(株)健康共同ファルマさくら薬局
豊田実業(株)
エム・シー・オイル(株)
新水俣駅前営業所
(有)あらせ
九州労働金庫水俣支店
(医)旭会水俣病院
(株)水俣アスコン
山下社会保険労務士事務所
新栄合板工業(株)
JNC開発(株)
セントラル工事(株)
JNCサービス(株)
JNC(株)水俣製造所
太陽電気(株)水俣支店
キクヤ薬店
諫山工業(株)
立尾電設(株)
合同会社オルワース
(株)エム・ティ・エル
久木田弁当
(有)日の出建材
新興製機(株)
(福)さかえの杜
水俣商工会議所
水俣燃料(有)
(株)熊本銀行水俣支店
西念寺
サン・エレクトロニクス(株)
JNC環境(株)
水俣事業所
(有)たかやま
アクトビーリサイクリング(株)
(有)肉のアカミセ
生活協同組合水光社
(有)宮川ホンダ自動車
(有)前田プロパン商会
(有)村上電気水道設備

（敬称略・加入受付順）

平成26年度 事業計画・収入支出予算

【基本方針】

水俣市社会福祉協議会は、昭和28年の設置以来（本年で設立61年目）、地域福祉の推進を図ることを目的に、制度にもとづく社会福祉事業だけではなく、多様な社会福祉を目的とする事業の企画・実施や連絡調整などを行い、地域の中で各団体の参加を得て活動を積み上げてきました。

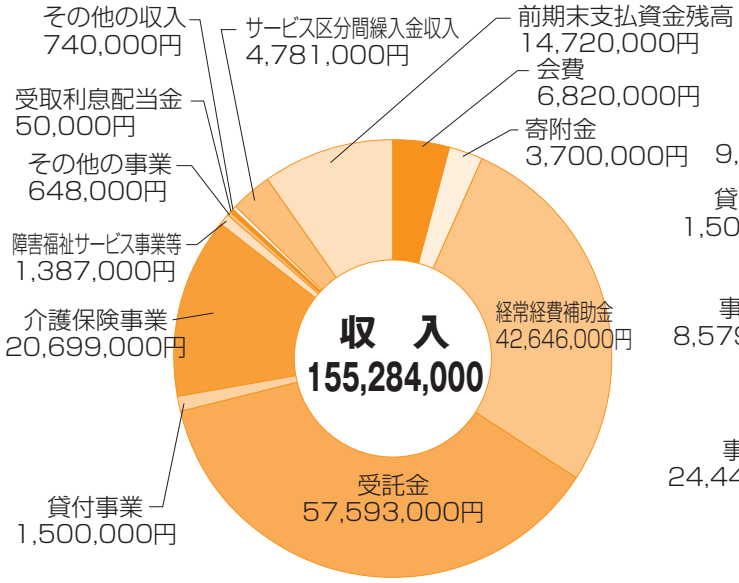
特に近年は地域福祉の領域や役割が大きくなる中にあって社協の社会的な期待も一層大きくなっており、まさに、本会の真価を問われる変革の時期を迎えています。

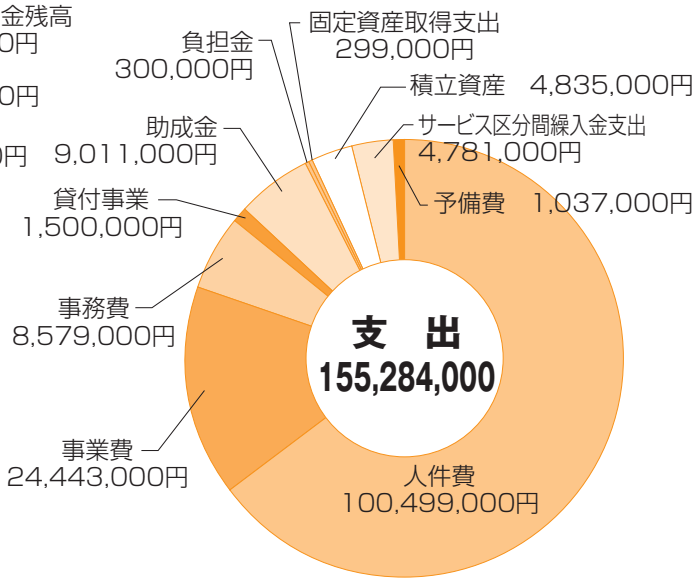
こうした本会に対する住民の信頼や社会的な期待に応えるために、将来を見据え、さまざまな社会資源とのネットワークを活用しながら、地域住民との協働を通し、地域福祉活動計画に掲げている「誰もがもやいの心で『水俣に住んでいて良かった』と実感できるまちを目指します」の実現を目的に、地域福祉の向上を図ってまいります。

本年度は重点目標に、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築する「生活困窮者自立支援モデル事業の実施」と、ＤＶのない社会を目指し、誰もが被害者・加害者にならないための正しい知識や対応方法を学ぶため「ＤＶ予防活動推進事業の実施」、さらに、地域住民が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続することができるように、包括的および継続的に支援する「地域包括ケアを実践するためのネットワークの充実」の３つを掲げ、取り組んでまいります。

【重点目標】

○生活困窮者自立支援モデル事業の実施
○ＤＶ予防対策事業の実施
○地域包括ケア実践のためのネットワークの充実





事務局長就任のごあいさつ

4月1日の人事異動により事務局長に就任いたしました深江浩一郎です。

社会福祉協議会は民間組織としての自主性を持つと同時に、広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性を持つ団体です。

少子高齢化等が進むなか、地域福祉を取り巻く環境も大きく変化し、様々な福祉ニーズに即応できる体制づくりが求められています。本年度は重点目標に「生活困窮者自立支援モデル事業」、「DV予防活動推進事業」の実施、さらに「地域包括ケアネットワークの充実」などを掲げております。

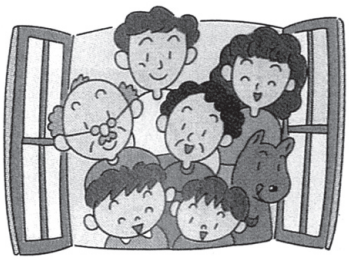
今後も社会福祉事業を職員一同邁進して参りたいと存じますので、皆様の変わらぬご理解と、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会費納入のおねがい

社会福祉協議会は、地域の社会福祉の向上をみんなで高めていくことを目的とし、地域の方々から支えられ、ご支援をいただきながら様々な社会福祉事業を行っている民間団体です。

実施している事業はみなさまからいただいた会費や寄付金の他、行政などからの補助金や委託金、介護保険収入などを財源に充てて運営しています。

活動にご理解のうえ、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



●一般会費　一世帯　年額600円

自治会を通じて市内の全ての世帯にお願いしています。この一般会費は本会の活動資金のうちで最も基本となる財源です。

（昨年度の実績）　6、029、300円

●賛助会費　一口　年額1、000円

特に本会の活動に積極的にご賛助くださる方にお願いしています。

（昨年度の実績）　20、000円

●法人会費　一口　年額10、000円

本会の活動に積極的にご賛助くださる市内の法人や事業所にお願いしています。

（昨年度の実績）　560、000円

平成25年度の使途

使　途	内　容
福祉用具貸与事業	水俣市在住の要援護高齢者や障がい者、その他福祉用具を必要とされる方々に対し日常生活の便宜を図るため車いすや特殊便器、シャワーチェアー、歩行器、入浴台、杖等の福祉用具を貸付しました。（貸付件数106件）
介護者リフレッシュ事業	在宅で高齢者や障がい者の介護をされている家族の慰労を図るため要介護者や介護者の方々に対し、訪問散髪や訪問マッサージのサービスをしました。（利用者数20名）
福祉金庫貸付事業	水俣市在住の非課税世帯で、緊急に資金が必要となった方に対し、貸付をしました。（利用件数103件）
災害見舞	不慮の災害を被られた世帯に対し、災害見舞いの弔慰金を支給しました。（全壊・全焼１件）
地域福祉関係	地参地笑のみなまたづくり事業（地域リビング運営、推進委員会の運営） もやいでチャレンジ
社協基盤整備	役員会の運営（役員会の開催 理事会５回、評議員会５回） もやい館生活支援センターの運営管理 広報活動など

ずっと元気でいたいから　相談してみよう！

水俣市地域包括支援センター「もやい」

いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けられる体制づくり（地域包括ケア）を推進しています。

地域包括支援センターの役割は…

気軽な相談窓口です　《総合相談支援》

○高齢者ご本人、家族、地域の方からの相談をお受けします

みなさまの権利を守ります　《権利擁護》

○財産管理や契約の判断などに困っている方へ、利用できる制度の紹介をします
○悪徳業者の被害に対応します
○認知症高齢者などの虐待に対応します

自立した生活を支援します　《介護予防ケアマネジメント》

○要支援に認定された方の介護予防ケアプランを作成します
○健康に役立つ教室やセミナーのご案内をします

様々な機関とつながって活動します　《包括的・継続的ケアマネジメント》

○病院、介護サービス事業所、民生委員などと連携を取って、高齢者の皆様の暮らしを支えます

相談内容については、秘密を守ります。どうぞお気軽にお電話ください。

お問い合わせ先
電　話　（0966）62－3030
住　所　水俣市牧ノ内３番１号　もやい館１階

訪問入浴に関する相談を受け付けています。

ご自宅でお風呂に困っていませんか？
専門のスタッフがご自宅へ訪問しお部屋の中で入浴できます。
まずは、ご連絡ください。

《利用できる方》
☆要支援・要介護状態等で入浴の援助が必要な方
☆身体障害者手帳又は療養手帳を所持する在宅の方で市長が認めた方

お問い合わせ先
水俣市社会福祉協議会　訪問入浴介護事業所
電話　（0966）63－2047

障がい者の福祉サービス等の相談事業をはじめました。

～指定特定相談支援事業～

障がいのある方が、自立した日常生活や社会生活が送れるよう、福祉サービス等利用のお手伝いをします。

《支援の内容》
○障がいがある方の生活に関する相談
○障がい者福祉サービスの申請前の相談や申請するときの支援
○サービスを利用する際の計画作成
○サービスを利用する際のサービス事業者との連絡調整　など

お問い合わせ先
水俣市社会福祉協議会　指定特定相談支援事業所
電話　（0966）63－2047

自立相談支援事業

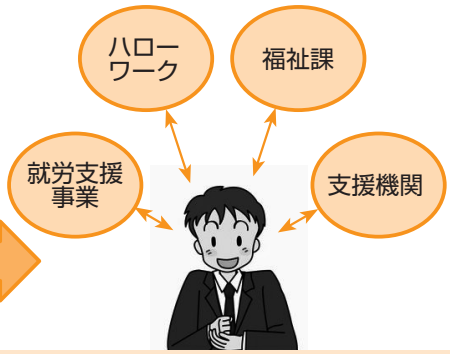
みなまた安心センター

どこへ相談すればいいのだろう…
くらしや仕事に悩み事ありませんか？

相談内容

- ●仕事がなく、生活が送れない
- ●収入がなくなり、住むところがない
- ●家族にひきこもっているものがいて、本人の将来が心配
- ●すぐにお金を使ってなくなってしまう・・・など

社会福祉協議会へ
ご相談ください
【秘密は守ります】



相談支援員が、あなたの抱えている問題を一緒に考え、さまざまな支援機関と協力しながら解決に向けてお手伝いをします。

※平成27年度より生活困窮者自立支援制度が始まります。平成26年度はそのモデル事業を水俣市より受託し、生活困窮者を対象とした総合相談支援活動を行っています。※例えば、生活保護の要件を欠く方やニート、ひきこもりなどで将来的に生活困窮に至る可能性の高い方など、これまでの制度では十分対応できていなかった方に対して早期の自立支援を行います。

水俣市 権利擁護（けんりようご） センター

認知症やこころの病気、知的障がいなどで判断能力が低下しても…
あなたの「自分らしい暮らし」をサポートします！

「自分らしい暮らし」を妨げる問題の例

- 適切な情報の選択や手続きができない
- 消費者被害にあった
- 次の年金支給日までお金が足りなくなってしまう（金銭管理ができない）
- 財産をとられている

権利擁護センターは、本人の財産を守り、本人の不利益となるような侵害行為から権利を守り、地域で自分らしく暮らし続けられるように支援します！

権利擁護センターで取り組んでいること

★権利擁護に関する相談対応
★成年後見制度など権利擁護に関する制度の利用支援
★成年後見制度などの普及啓発（出前講座や講演会の開催）
★これから後見人を目指す方の育成（市民後見人等養成講座の開催）→

みなまた安心センター 及び **水俣市権利擁護センター** へのお問い合わせは…
電話（0966)63-2047　電子メール　kenriyogo-c@minamata-shakyo.jp

ふれあい研修会

7月26日(土) もやいホール

午後１時30分～（開場午後１時）

入場無料

テーマ

「新しい繋がりの必要性」
～無縁社会の取材現場から～

板垣淑子さん

（ＮＨＫ報道局社会番組部　チーフ・プロデューサー）

2006年、若者を中心とした不安定雇用の実態に迫るＮＨＫスペシャル「ワーキング・プア」を制作、大きな反響を呼んだ。その取材姿勢が高く評価され、ギャラクシー大賞、放送文化基金賞優秀賞、新聞協会賞などを受賞する。その後「無縁社会～“無縁死”３万２千人の衝撃～（2010年）」では、菊池寛賞を受賞。

人は生まれる時、誰かを喜ばせて、誰かに愛されて育つものですよね。それなのに死ぬ時に、生きていても死んでいても関係ないような扱いをされる人がいる。それほど人と人とのつながりが薄れてきています。

多くの報道番組を手掛けてきた板垣淑子さんを水俣にお招きし、取材体験をとおして得たことやまちづくりへの展望等をお話ししていただきます。　万障お繰り合わせのうえぜひご参加ください。

熊本県介護支援専門員実務研修受講試験

■期日　10月26日（日）

■場所　熊本大学
熊本学園大学

■受験資格　原則、保健、医療、福祉、の分野で通算５年（一部分野は10年）以上の実務経験がある人

■申込方法「試験案内」巻末の専用封筒を使用し、簡易書留で郵送してください
※試験案内は市社会福祉協議会（もやい館内）で配布しています

■締切日　7月18日（金）

■申込・問い合わせ
〒860-0842　熊本市中央区南千反町3-7
熊本県総合センター4階
社会福祉法人熊本県社会福祉協議会福祉人材・研修センター
☎096・322・8077